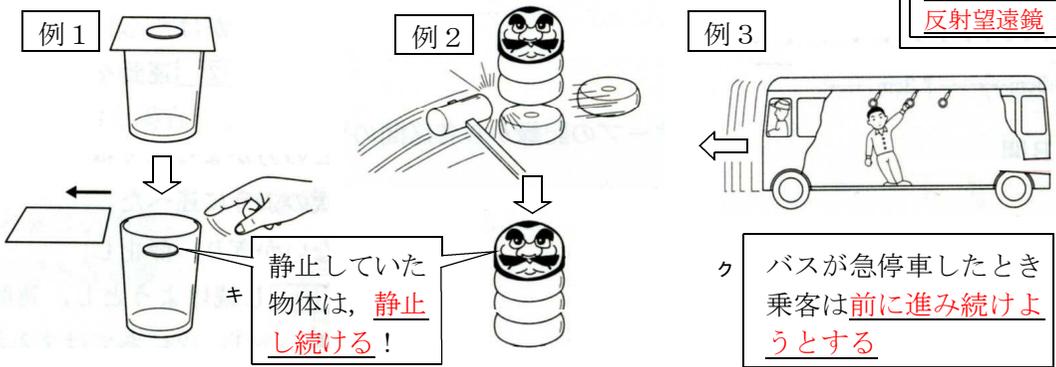


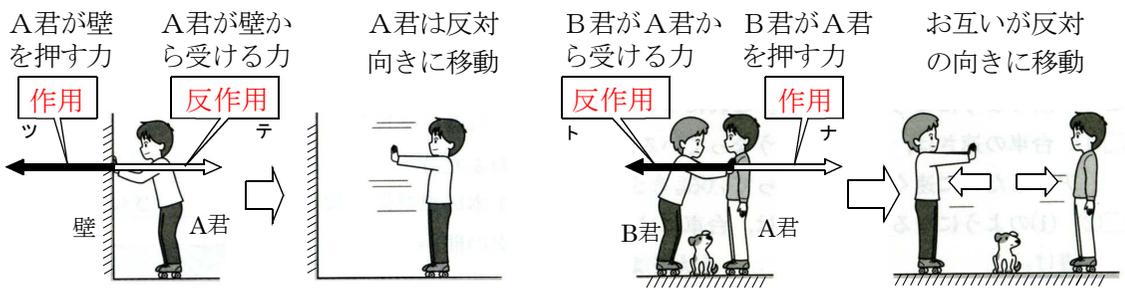
# 慣性の法則

物体は **外から力を加えない** かぎり、静止しているときはいつまでも **静止** し続けようとし、運動しているときはいつまでも **等速直線運動** を続けようとする。これを **慣性の法則** といい、物体のもつこのような性質を **慣性** という。すべての物体は **慣性** をもつ。



## 力のおよぼし合い

ある物体Aがほかの物体Bに力を加えるとき、物体Aは物体Bから力を受ける。このとき物体Aが物体Bに加える力を**作用**、物体Bが物体Aにおよぼす力を**反作用**という。**作用と反作用**の大きさは**等しく**、**一直線上**にあり、向きは**反対**である。**作用**があれば必ず**反作用**がある。これを**作用・反作用の法則**という。



2つの物体の間に力がはたらくとき、互いに**向きが反対で大きさの等しい力**が**一直線上**にはたらく!